



株式会社オウケイウェイヴ
株主・投資家向けオンライン説明会
2023年6月
代表取締役社長 杉浦元

【約束とお願い】

- ・ 本説明会は記録のため、録画をしております。
録画データを広く公開する予定はございませんが、あらかじめご了承ください。
- ・ 公序良俗に反する発言、行動等をお見受けした場合には、
本会場から退出をしていただくことがあります。
- ・ 発言時以外はミュートをお願いいたします。
- ・ 画面はON/OFFどちらでも結構です。
- ・ ご質問は随時、チャットからでもお受けいたします。

- ◆ 本説明会において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。
これらの見込みは、現在の想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性があります。
- ◆ 株主割当増資（第21回新株予約権）の行使または失権は、みなさま自身の投資判断によるもので、当社が投資判断のアドバイスをするものではありません。

参照いただきたい資料など

- ◆ 当社のIR情報は、当社IRサイトをご覧ください。
<https://okwave.co.jp/ir/>
- ◆ 現在の業績・財務状態や業績予想について
 - ◆ 第24期第3四半期 決算短信 (PDF)
<https://pdf.irpocket.com/C3808/bU43/N0XY/iZiE.pdf>
 - ◆ 第24期第3四半期 決算短信補足資料 (PDF)
<https://pdf.irpocket.com/C3808/bU43/N0XY/KiMr.pdf>
 - ◆ 第24期第3四半期 四半期報告書 (PDF)
<https://pdf.irpocket.com/C3808/bU43/N0XY/Oojp.pdf>
- ◆ 内部管理体制の取組みについて
 - ◆ 改善計画・改善状況報告書の公表に関するお知らせ (PDF)
<https://pdf.irpocket.com/C3808/NJLt/DISE/BkFM.pdf>
- ◆ 株主割当増資についての参照資料
 - ◆ 株主割当による新株予約権（非上場）の無償発行に関するお知らせ (PDF)
<https://pdf.irpocket.com/C3808/WYlc/JZuO/GxFf.pdf>
 - ◆ 株主に対する新株予約権（非上場）の無償割当に関するご説明（Q&A） (PDF)
<https://pdf.irpocket.com/C3808/WYlc/JZuO/YpGd.pdf>
 - ◆ 第21回新株予約権（株主割当）の行使価額の確定に関するお知らせ
<https://pdf.irpocket.com/C3808/xivA/AG2I/HVRb.pdf>
 - ◆ 有価証券届出書
<https://pdf.irpocket.com/C3808/bU43/coGX/GGQB.pdf>
- ◆ DESによる第三者割当増資について
 - ◆ 第三者割当による新株式の発行（現物出資（デット・エクイティ・スワップ））
<https://pdf.irpocket.com/C3808/CaoZ/Vuj0/wpmU.pdf>
 - ◆ 有価証券届出書
<https://pdf.irpocket.com/C3808/CaoZ/Vuj0/JLLw.pdf>



目次

- 01 現在の状況
2023年6月期第3四半期決算状況
- 02 これまでの取り組み
- 03 今後の取り組み
- 04 株主割当増資の手続きについてと
DESによる第三者割当増資について



目次

- 01 現在の状況
2023年6月期第3四半期決算状況
- 02 これまでの取り組み
- 03 今後の取り組み
- 04 株主割当増資の手続きについてと
DESによる第三者割当増資について

2023年6月期第3四半期決算状況まとめ

■ BS（貸借対照表）の資産の部について

- OKFUND通じ投資したアップライツを連結対象から外した影響が大きい
- 特に、長期預け金7億2600万円については、アップライツに10億円を投資実行後海外送金され、回収不能となっております、損金処理しています。

■ BSの負債・純資産の部について

- **3億2300万円の債務超過**
- 短期借入金が3Q時点で2億6000万円、その後2億円を借り入れ、現時点では**4億6000万円の借入残**

■ PL（損益計算書）について

- アップライツを連結対象から外した影響が大きい
- アップライツを除いての比較を行った場合、売上高は前年同期比微増（約600万円増）
- コスト項目については、大幅な減少（後述の「これまでの取り組み」参照）
- 今期の推移は、人員削減を含む大幅なコスト削減を行う中で、売上を維持。

■ 詳細は、5/12開示の下記資料をご参照ください。

- 2023年6月期第3四半期決算短信
<https://pdf.irpocket.com/C3808/bU43/N0XY/iZiE.pdf>
- 第24期第3四半期決算補足資料
<https://pdf.irpocket.com/C3808/bU43/N0XY/KiMr.pdf>

連結BS (資産)

	FY2022/6	FY2023/6	
(単位：千円)	期末	3Q	増減
流動資産	1,124,120	234,153	-889,967
(主な増減項目)			
現金及び預金	460,508	112,269	-348,238
売掛金	237,344	17,468	-219,876
未収消費税	140,639	39,610	-101,028
未収還付法人税等	217,481	28,848	-188,632
固定資産	1,735,218	1,082,172	-653,046
有形固定資産	11,277	-	-11,277
無形固定資産	23,103	-	-23,103
投資その他の資産	1,700,838	1,082,172	-618,665
(主な増減項目)			
差入保証金	175,532	9,243	-166,289
長期預け金	726,148	-	-726,148
資産合計	2,859,339	1,316,325	-1,543,013

■ 流動資産

・現金及び預金

営業活動によるキャッシュ・フロー：△367百万円

投資活動によるキャッシュ・フロー：53百万円

財務活動によるキャッシュ・フロー：259百万円

アップライツの連結除外による減少 △293百万円

・売掛金

アップライツ連結除外の影響等

・未収消費税、未収還付法人税等

還付金の入金による減少

■ 固定資産

・差入保証金

オフィス移転に伴う減少等

・長期預け金

アップライツ連結除外の影響（貸倒引当金を363百万円計上していたため、実質減少額は貸倒引当金控除後の363百万円）

連結BS（負債・純資産）

(単位：千円)	FY2022/6	FY2023/6	増減
	期末	3Q	
流動負債	1,958,361	1,639,852	-318,509
(主な増減項目)			
買掛金	377,541	10,351	-367,190
短期借入金	-	260,000	260,000
特別調査費用引当金	99,337	-	-99,337
資産除去債務	101,200	-	-101,200
固定負債	41,410	-	-41,410
負債合計	1,999,771	1,639,852	-359,919
株主資本合計	587,956	-301,500	-889,457
その他の包括利益累計額	-15,736	-22,026	-6,289
非支配株主持分	287,347	-	-287,347
純資産合計	859,567	-323,526	-1,183,094
負債純資産合計	2,859,339	1,316,325	-1,543,013

■ 流動資産

- ・買掛金
アップライツ連結除外の影響等
- ・短期借入金
OKWにて新規借入実施による増加
- ・特別調査費用引当金
支払額確定により、第三者委員会にかかる費用の実際発生分の取り崩しによる減少
- ・資産除去債務
オフィス移転に伴う取り崩しによる減少（移転後の新オフィスの資産除去債務は重要性が乏しいため計上を省略）

■ 固定負債

アップライツ連結除外の影響

■ 純資産

- ・非支配株主持分
アップライツ連結除外の影響等

連結PL（累計期間）



	FY2022/6	FY2023/6	
(単位：千円)	3Q	3Q	増減
売上高	313,581	109,265	-204,315
売上原価	577,716	299,699	-278,016
売上総利益	-264,135	-190,434	73,701
販管費	562,545	392,964	-169,581
営業利益	-826,681	-583,398	243,282
営業外収益	45,469	13,131	-32,338
営業外費用	170,226	57,323	-112,902
経常利益	-951,437	-627,591	323,846
特別利益	224,956	78,008	-146,947
特別損失	3,456,692	355,750	-3,100,942
四半期純利益	-4,194,162	-890,003	3,304,159
親会社株主に帰属する四半期純利益	-4,183,499	-889,457	3,294,042

■ 売上高

前年同期はアップライツ（当期1Qに連結除外）の売上高が210百万円含まれており、アップライツの売上高を除くと前年同期比6百万円の増加
海外子会社のDAVIAや開発の売上が12百万円減少したものの、OKWのGRATICA・OKWAVE Plusの売上が20百万円増加したことによる

■ 売上原価

アップライツ連結除外の影響の他、地代家賃を販管費に振り替えたことによる減少等

■ 販管費

アップライツ連結除外の影響の他、経営再建に向けてコスト削減を行ったことによる減少（役員報酬、地代家賃、支払報酬・手数料、業務委託費等）

■ 営業外収益

PRAZNA（現PKSHA Communication）からの業務受託料13百万円の減少、為替差益の減少等

■ 営業外費用

資金調達や訴訟関連の支払報酬が発生
（前年同期はRASTERIZE Co., Ltdに対するアップライツとの業務提携に係るアドバイザリー報酬102百万円などが発生）

■ 特別利益

オフィス移転時の資産除去債務の取り崩し10百万円、第三者委員会にかかる保険金の受取50百万円が発生
（前年同期は投資有価証券売却益、固定資産売却益が発生）

■ 特別損失

アップライツにかかる投資有価証券評価損309百万円、特別調査費用の引当金の追加計上29百万円等が発生
（前年同期は投資有価証券売却損、貸倒引当金繰入等が発生）

連結PL (会計期間)

(単位：千円)	FY2023/6			増減	
	1Q	2Q	3Q	(参考) 2Q-1Q	3Q-2Q
売上高	37,182	36,306	35,776	-876	-529
売上原価	112,445	102,184	85,069	-10,260	-17,115
販管費	201,888	102,177	88,898	-99,711	-13,278
営業利益	-277,151	-168,055	-138,191	109,095	29,864

■ 売上高

3Qでは当社の財務状態を懸念してOKWAVE Plusで新規導入が見送りとなる案件が生じたものの、営業体制の見直しによりOKW単体としては前四半期を上回る着地

一方、海外子会社のDAVIAや開発の売上高の減少により連結全体としては前四半期とほぼ同水準で着地

■ 売上原価

人員減に伴う人件費の減少、ツール見直しによるコスト削減を実施したことによる減少

■ 販管費

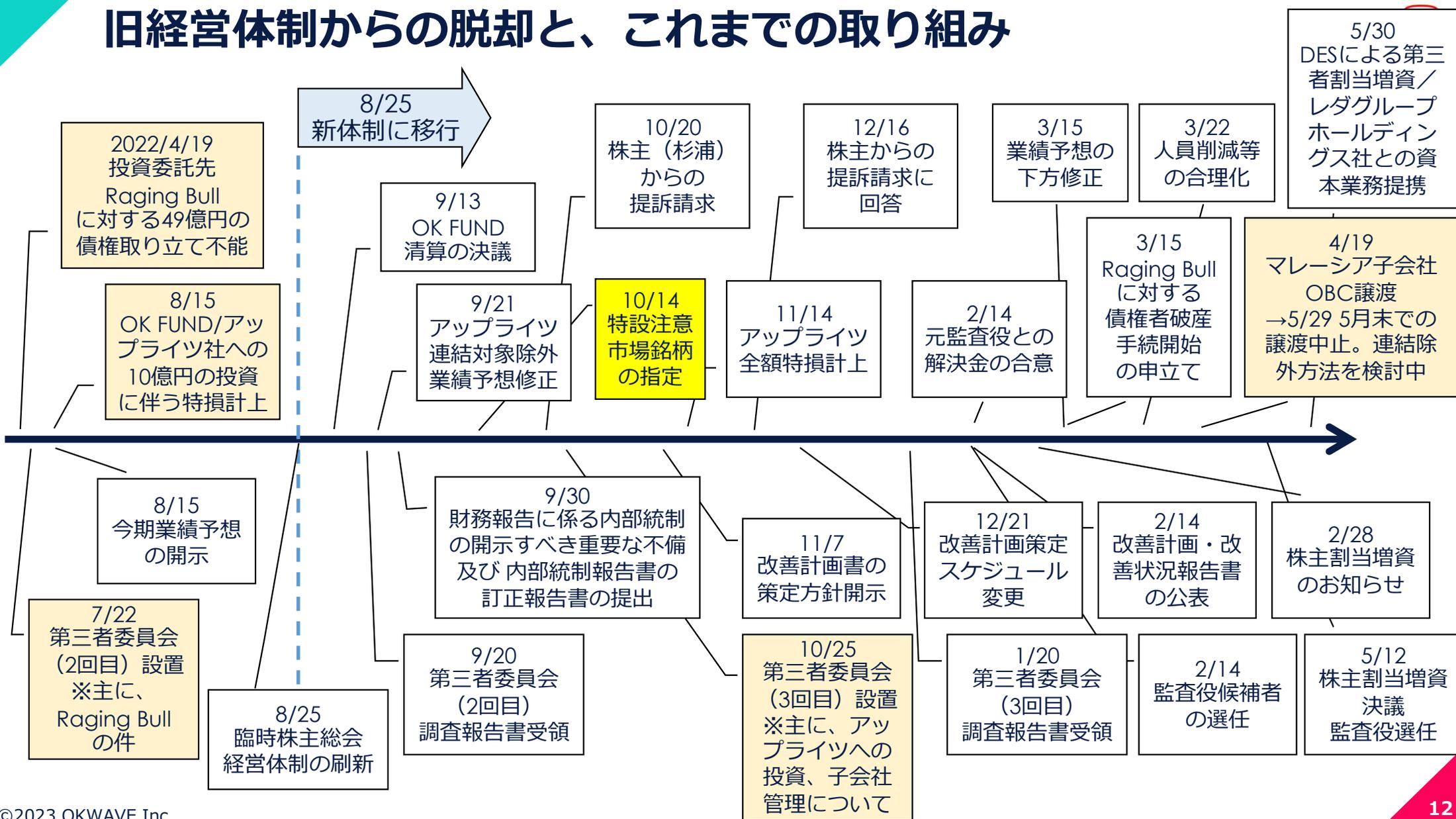
人員減に伴う人件費の減少、経営再建に向けて、コスト削減を実施したことによる減少（主に、ツール利用料、外部委託費等）



目次

- 01 現在の状況
2023年6月期第3四半期決算状況
- 02 これまでの取り組み
- 03 今後の取り組み
- 04 株主割当増資の手続きについてと
DESによる第三者割当増資について

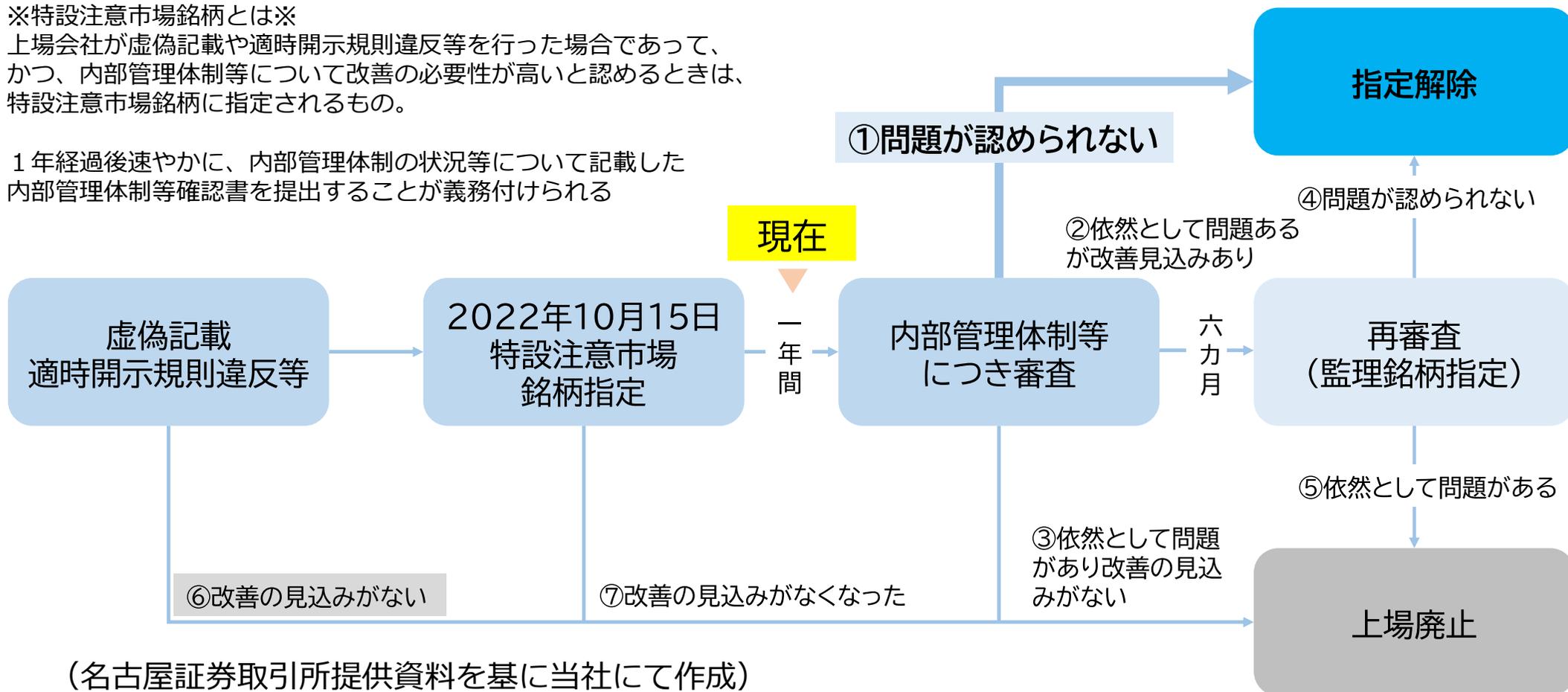
旧経営体制からの脱却と、これまでの取り組み



特設注意市場銘柄の指定解除に向けた取り組み

※特設注意市場銘柄とは※
 上場会社が虚偽記載や適時開示規則違反等を行った場合であって、かつ、内部管理体制等について改善の必要性が高いと認めるときは、特設注意市場銘柄に指定されるもの。

1年経過後速やかに、内部管理体制の状況等について記載した内部管理体制等確認書を提出することが義務付けられる



内部管理体制の改善状況について①

改善項目

改善状況

経営監視と業務執行を分離	➡	2/1付で執行役員を選任、組織改編実施 済
管理部門の体制強化	➡	2/1付で経理財務マネージャー 入社済 済
開示体制の充実化、リテラシーの向上	➡	予定通り 5 名体制整う 済
内部監査、CG委員会の実効性の担保	➡	CG委員会再開済、内部監査実施中
稟議フロー、規程見直しおよび運用改善	➡	新WF開始済、規程見直し中（4Q完了予定）
投資に対する方針変更	➡	運用を目的とした投資は一切行いません 済

内部管理体制の改善状況について②

改善項目

改善状況

コンプライアンス意識の継続的向上



期末までに研修実施予定

経営陣と従業員間の風通しのよい社内文化の形成



期末までに社長と従業員1on1面談実施予定

社外役員選任基準の策定



策定済、取締役会承認済

済

子会社管理方法、ルールの明確化



4Q中に実施予定

取締役会、監査役会運営の見直し



指名報酬委員会設置を残すのみ

旧経営陣に対する責任追及



株主代表訴訟提起済、RB破産申立て済

済

旧経営陣に対する責任追及

① Raging Bull に関して

(1) 株主代表訴訟の提起

現在、当社株主である杉浦元からの株主代表訴訟の提起を行っています。

旧経営陣に重大な善管注意義務違反・任務懈怠があったものとして、34億3459万7500円と年3分の利息を加えた金額の支払いを求めています。

(2) 債権者（当社）による破産手続開始

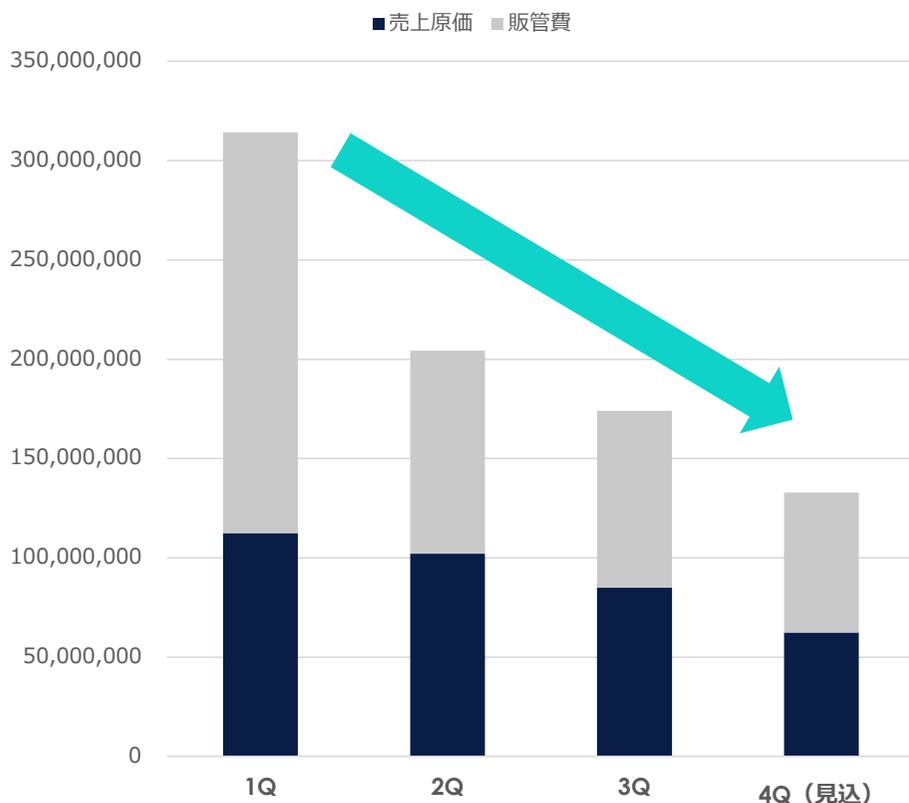
3/15に債権者破産手続開始の申立てを行い、一部報道の通り、破産手続が開始されました。

② OK FUNDを通じたアップライツ社への投資の件

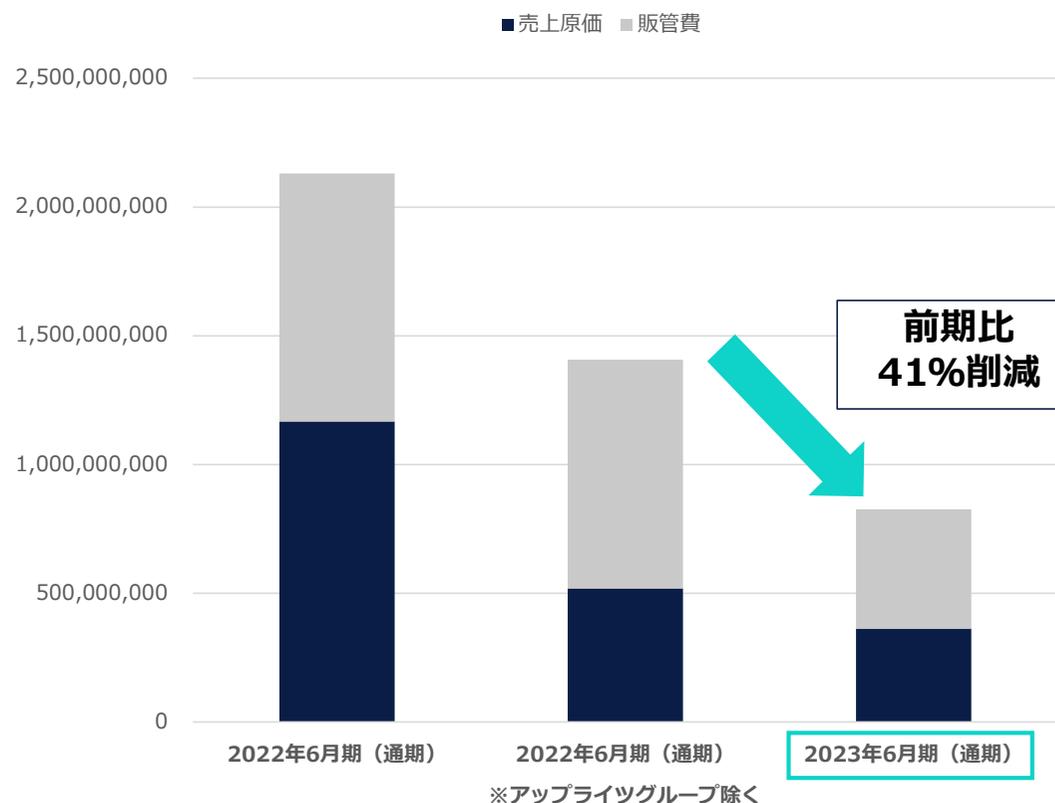
双方代理人弁護士で責任について協議継続。OK FUNDの清算は予定通りで手続中。

コスト削減の取り組み

2023年6月期 四半期（3か月）推移



2023年6月期 着地見込



2023年6月期は継続したコスト削減の取り組みにより、コスト（売上原価+販管費）は前期比で41%削減となる見込み。グループ再編、人員整理、社内の各システムツール見直し、セールス・マーケティング手法見直しなど。



目次

- 01 現在の状況
2023年6月期第3四半期決算状況
- 02 これまでの取り組み
- 03 今後の取り組み
- 04 株主割当増資の手続きについてと
DESによる第三者割当増資について





世界は **ありがとう** に
あふれていて、
ありがとうには、
物語がある



Purpose 存在目的

世界中の“ありがとう”の物語を蓄積し可視化する

困っている人が悩みを相談でき、解決力のある人が助けることができる。

すべての「ありがとう」の背景には、そんな物語があります。

人はみな、だれかの役に立ちたいと思い、その物語に、人は心を動かされます。

OKWAVE は20年以上にわたり、Q&A（**O**shiete **K**otaeru）形式を用いて、
ありがとうの物語を蓄積し、可視化してきました。

サービスの提供を通じて、世界中の「**ありがとう**」の物語を蓄積し
可視化していくことがオウケイウェイヴの Purpose（存在目的）です。

達成したい姿

自分が30年後に孤独死にならないために、
OKWAVEのサービスを創っています。

(弊社社員)

We are lonely, but not alone.

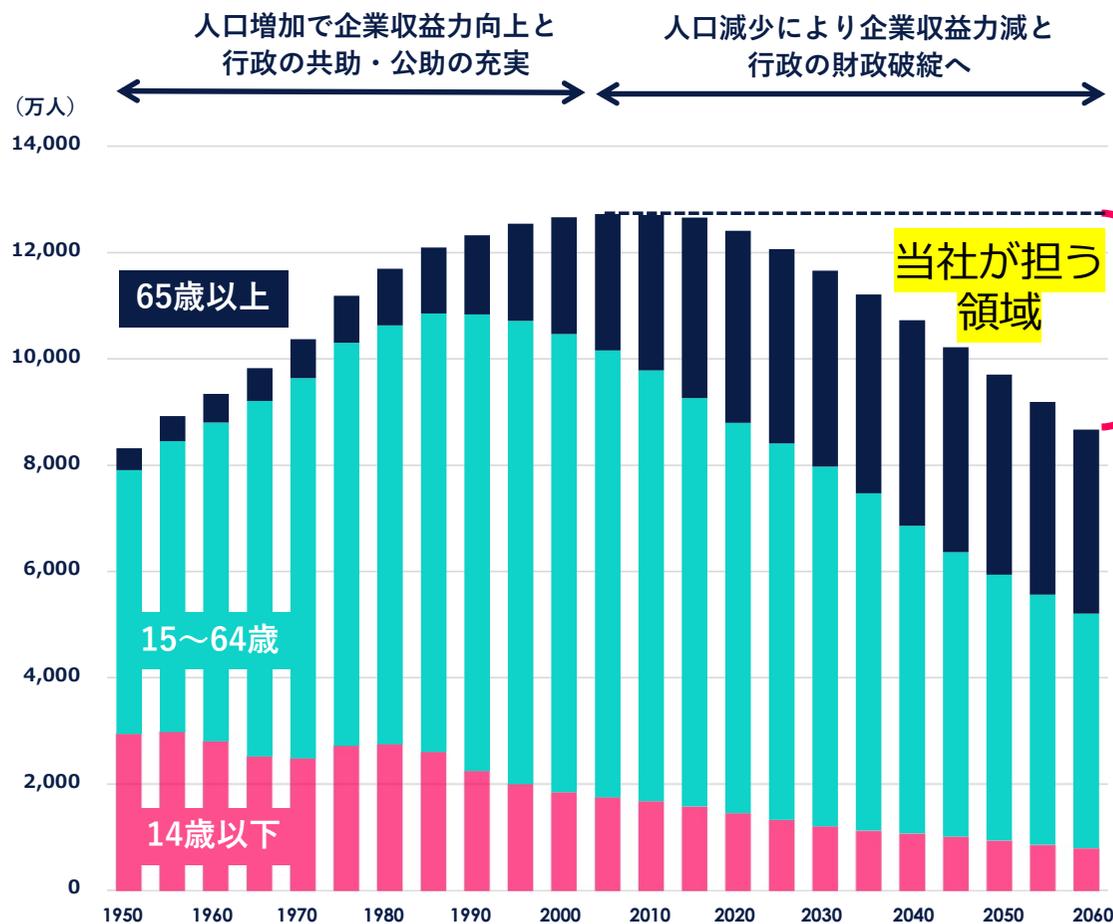
我々は孤独だ だが一人ではない

(週刊モーニング「宇宙兄弟」より)



画面の先に人とのつながりを感じ、
誰もが「助けてください」を言える
安心安全な場所をつくる

社会環境の変化 と 当社の役割



お互いが助け合う
||
互助の関係性を
高めることで補う領域

互助 (Web3.0)
×
DX提供



Asset

20年以上の蓄積。

投稿サポートの徹底により、
企業や自治体も

安心して使える場を創出。

会員数 140万人

月間来訪者数 958万人

月間新規登録者数 3846人

質問総数 838万件

回答総数 2872万件

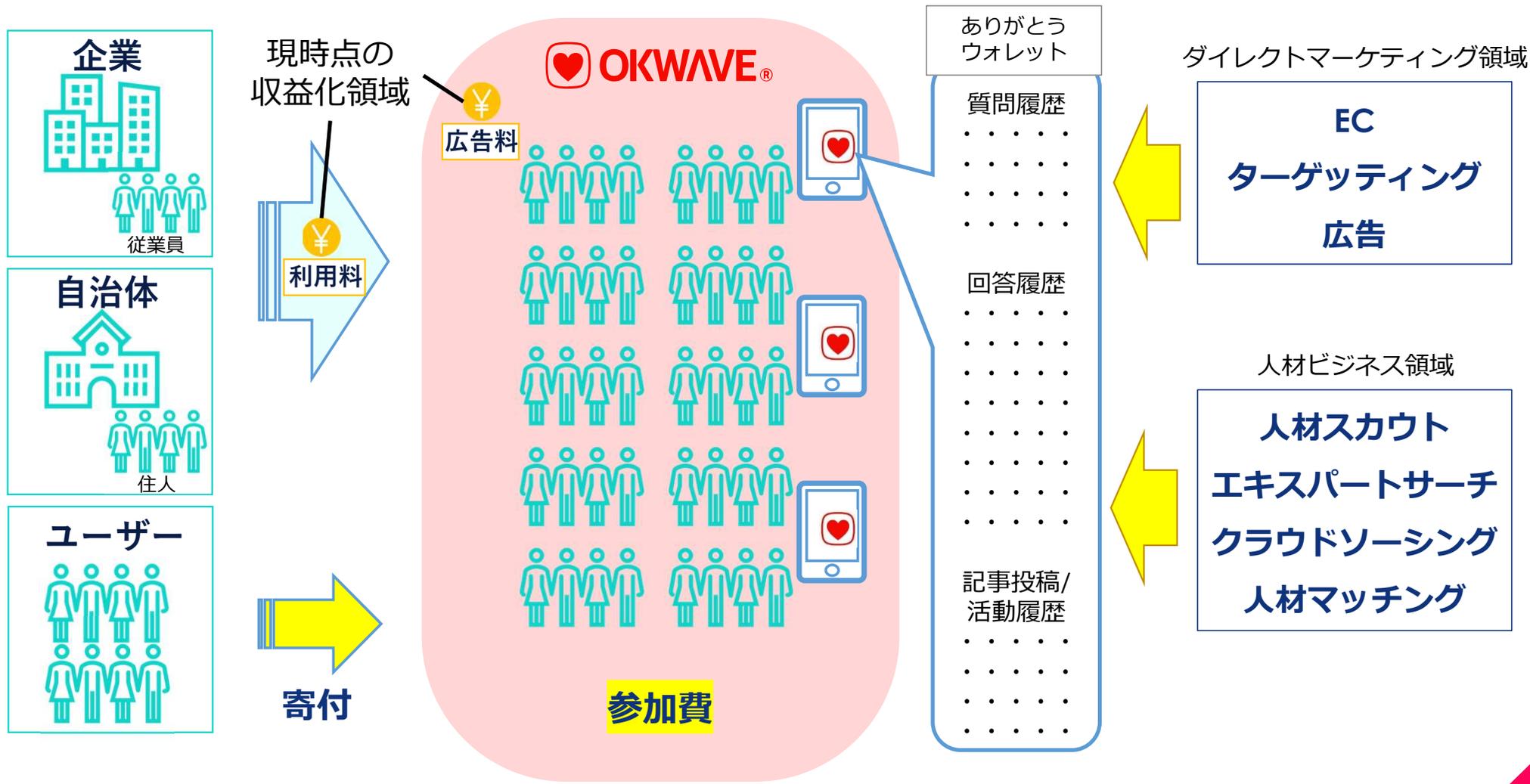
ありがとう総数 4714万件

※いずれも2023年3月末日時点の概算

okwave.jp



収益化の可能性



収益化のステップ

現在

短期

中期

長期

ダイレクトマーケティング領域

人材ビジネス領域

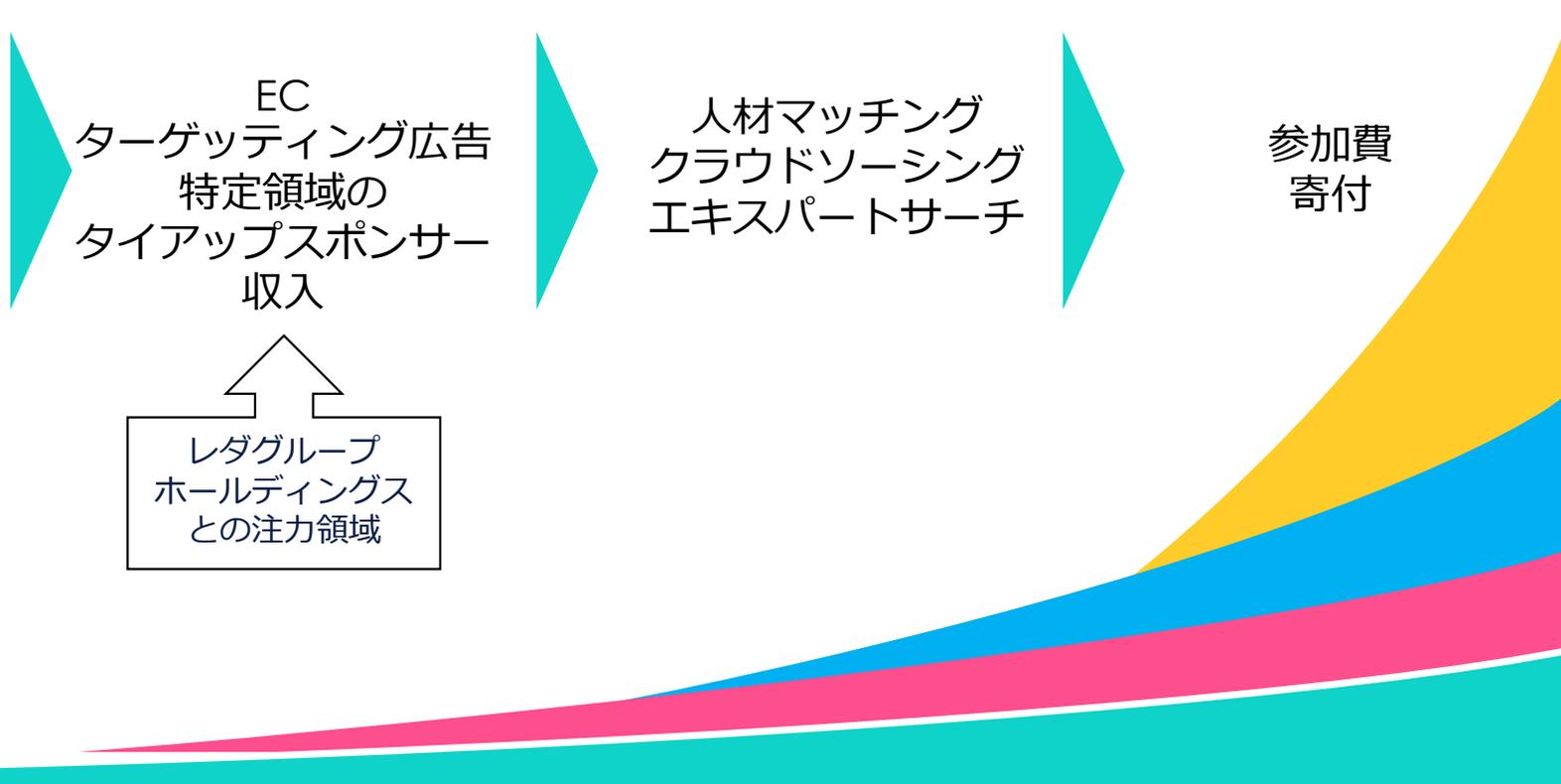
広告収入
B2Bサブスクリプションモデル
による月額収入

EC
ターゲティング広告
特定領域の
タイアップスポンサー
収入

人材マッチング
クラウドソーシング
エキスパートサーチ

参加費
寄付

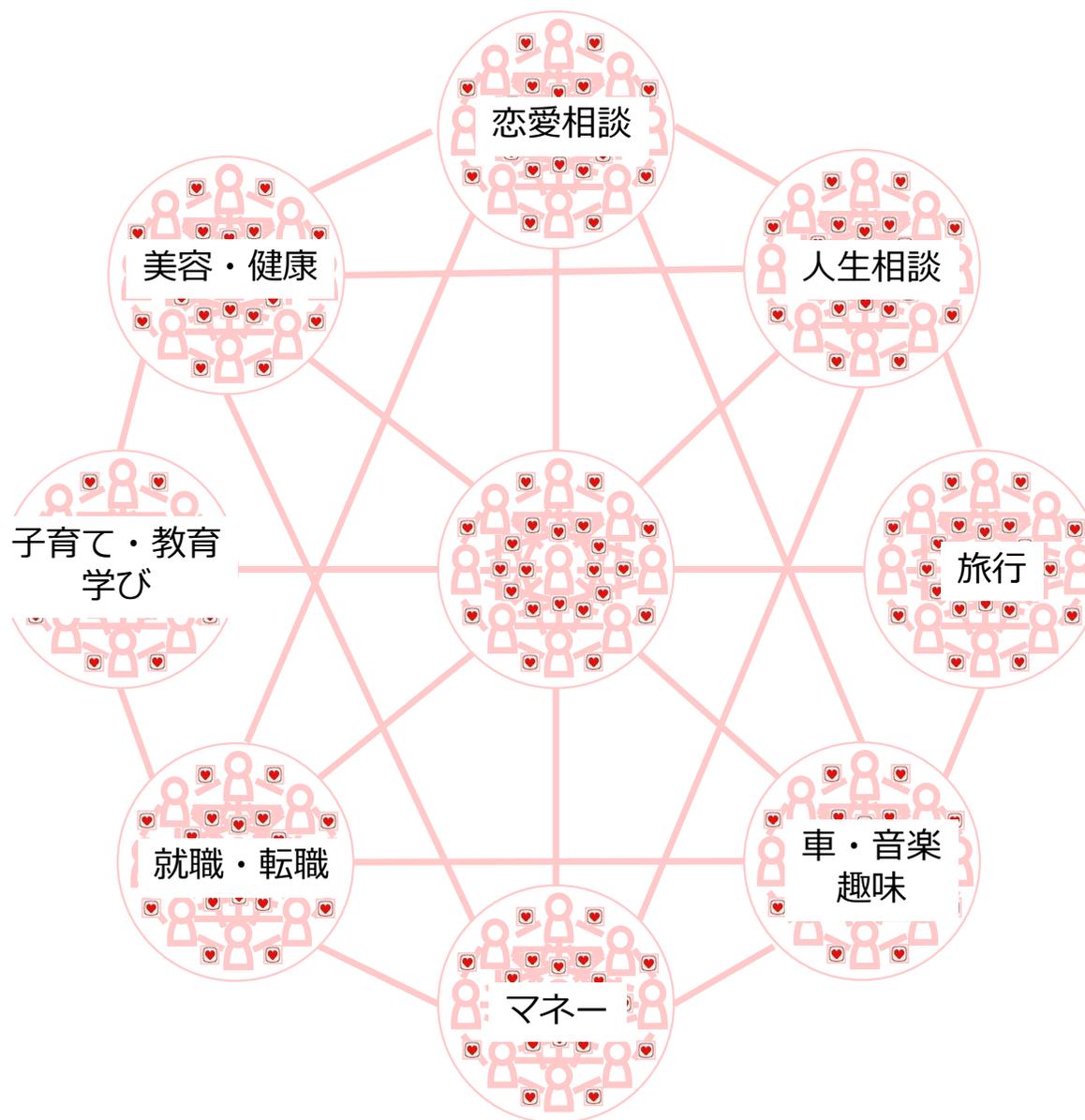
レダグループ
ホールディングス
との注力領域



特定領域への展開

人気カテゴリを抜き出して
ECへの接続やスポンサー
とのタイアップを仕掛ける

美容・健康
恋愛相談
人生相談
子育て
教育
学び
就職・転職
マネー
車・趣味
旅行
性 etc.





目次

- 01 現在の状況
2023年6月期第3四半期決算状況
- 02 これまでの取り組み
- 03 今後の取り組み
- 04 株主割当増資の手続きについてと
DESによる第三者割当増資について

なぜ今、増資を行うのか？

当社は経営再建の途上です。本来であれば、内部統制の不備の是正及び特設注意市場銘柄の指定解除に向けた改善策を実施し、上場会社として正常な状況に建て直したうえで、必要な資金を調達していくべきではありますが、現状その資金的余裕がありません。

現在進めている改善の取り組みをさらに進め、債務超過を解消することで上場廃止懸念を解消するとともに、成長戦略の実行と収益力向上のためにも、今、増資を行う必要があります。

そのためにも、株主・投資家の皆さまからの幅広い支援をいただきたいと思います。

株主割当増資について要約

当社の再建のために、株主の皆様からのご支援をいただくものです

- ① 3/31時点で当社株式を保有する株主の方は、一株当たり3株を新たに追加取得可能です。
- ② 6/1から9/1まで、新たに取得する当社株式一株当たり33円の価額で取得できます。
- ③ 一部のみを行使することも可能です。
- ④ 全権利を行使した方は、持分割合が現在と同等かそれ以上になります。
- ⑤ 払い込まれた資金は当社に払い込まれるので、当社への直接的支援になります。
- ⑥ 取得した株式は、いつでも市場で売却可能です。

株主割当増資（第21回新株予約権）の内容

発行形式	株主割当による新株予約権（無償）
割当基準日	2023年3月31日
割当日	2023年5月12日
割当権利およびその取得可能株数	1株に対し新株予約権1個、新株予約権1個に対して3株を割当てます ※割当基準日現在保有されている株式数の3倍の株式を購入する権利 ※一部のみを権利行使することも可能です。
株式購入価額（権利行使価額）	1株当たり33円 ※2023年3月30日の終値（66円）の50%ディスカウント
株式を購入できる期間（権利行使期間）	2023年6月1日～9月1日
潜在株式総数	40,267,101株 ※株主みなさまが権利行使をされた場合に、最大発行される可能性のある株式数です
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 権利行使（新株式の購入）の実施の有無は、株主のみなさまの個人の裁量でお決めいただけます。 ・ 上記権利行使期間内に権利行使をされなかった場合、新株予約権は失効いたします。

DESによる第三者割当増資について要約

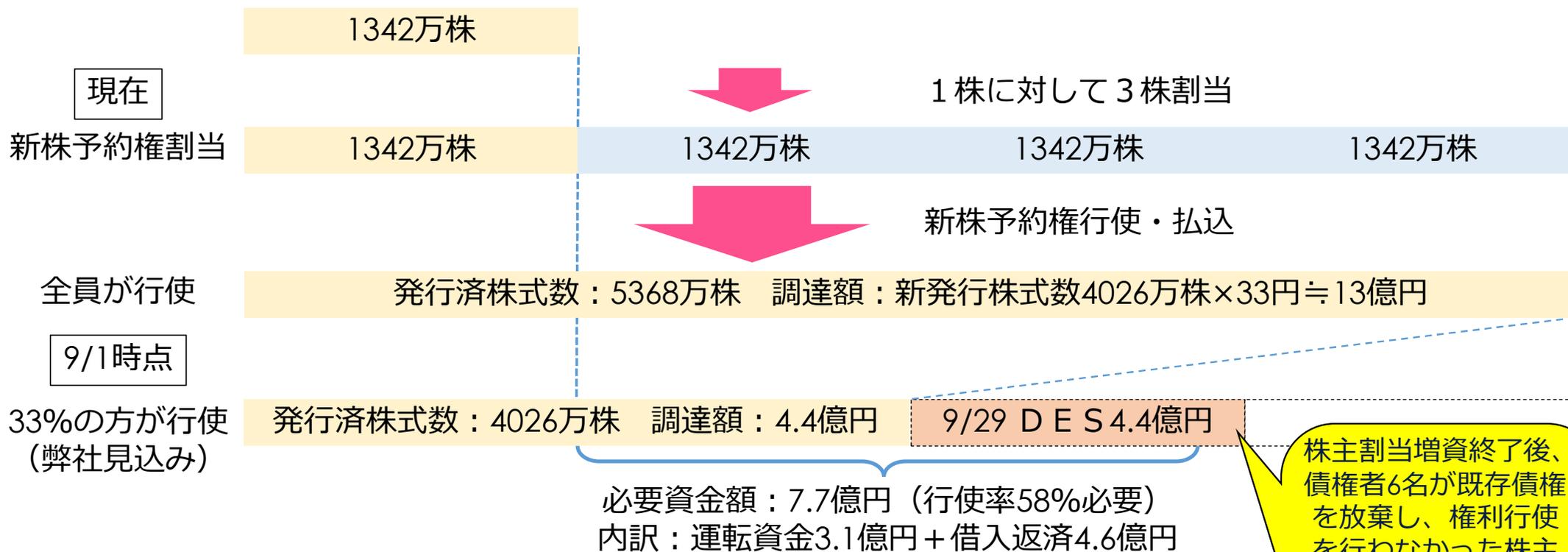
**債務超過解消を確実なものとし、当社の財務基盤を安定化させ、
当社の再建をすすめることで上場廃止リスクを軽減させるものです。**

- ① 4億4000万円の有利子負債（デット）を、当社株式（エクイティ）に振り替えるものです
※この手法をデット・エクイティ・スワップ（DES）と言います
- ② 負債が圧縮され、その分資本が増強されます
- ③ 株主割当増資によって当社の必要資金（7億7000万円）が調達できた場合、本DESによる第三者割当増資は実施しない（取り下げる）予定です
- ④ 本スキームは、株主割当増資の潜在株式総数を超えることはありません。株主割当増資の失権分をDESにより第三者割当の割当予定先に引き受けていただくようなスキームです

DESによる第三者割当増資の内容

発行形式	第三者割当による新株式の発行 (現物出資(デット・エクイティ・スワップ))
払込期日	2023年9月29日
発行株式数	13,417,700株
発行価額	1株当たり33円 ※株主割当増資と同額
発行価額の総額	金442,784,100円 ※全額現物出資(DES)の方法によります。
その他投資判断上重要 又は 必要な事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 株主の皆様の意思を確認するために、2023年9月29日に開催予定の定時株主総会において決議がされることを条件としています。 2. このDESによる第三者割当は、当社が株主割当で必要とする資金770百万円が調達できなかった場合に実施する主旨であることから、本株主割当によって当社が必要とする資金が調達できた場合には、本第三者割当による債務の株式化(DES)は実施しない(取り下げる)予定です。

発行済株式数と資金調達額はどう変化するのですか？



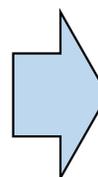
株主割当増資終了後、債権者6名が既存債権を放棄し、権利行使を行わなかった株主に代わって株式を引き受ける。

※7.7億円を株主割当で調達できれば、DESは行わない。

権利を全て行使した方の持分 (シェア) は、同等かそれ以上になります。
権利行使が進むほど、調達額が増え、当社の財務基盤が強化されます。
権利行使されなかった株主の方の分を、債権者の方々が引き受けてくださいます。

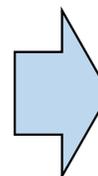
行っていただくこと

① 出資する金額の払い込み



三菱UFJ信託銀行
払込金受付口

② 株式を保管する証券口座の手続き



ご自身が口座を持つ
証券会社など

ステップ①：用意いただきたいもの

① 「第21回新株予約権割当ご通知兼行使請求取次依頼書」（以下「行使請求書」といいます。）

株式会社オウケイウェイヴ 第21回新株予約権割当ご通知兼行使請求取次依頼書

2023年2月28日開催の当社取締役会決議に基づき、2023年3月31日を基準日として、1株につき1個（新株予約権の目的となる株式の数は1個につき3株）の割合で新株予約権を無償割当いたしましたのでご通知いたします。

割当新株予約権数	※新株予約権行使個数	2023年3月31日現在のご所有株式数
株	百万 千 百 十 個	株
割当新株予約権に対する払込金額	※行使請求株式数	※払込金額（1株につき33円）
円	百万 千 百 十 株	百万 千 百 十 円

※口座管理機関名 ※標榜加入者コード ※加入者口座コード

＜お願い＞
 新株予約権者様は、当該請求取次依頼書（含む、振込金受取書等）をお取引の口座管理機関（証券会社等）にご提出願います。
 口座管理機関は、加入者口座コード等（含む、個数・株数の記入内容）をご確認の上、取次受付印をご押印後、取次日+2営業日までに株主名簿管理人宛に書類が到着するようにご対応ください。
 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
 新株予約権担当

口座管理機関受付印 (本人確認印)	株主名簿管理人記入欄 (日付・印)
----------------------	----------------------

振込金 受取書

(兼手数料)

令和 年 月 日

金額	百万 千 百 十 円
先方銀行	三菱UFJ信託銀行 本店営業部
お受取人	預金種目 普通 口座番号 4375614
お受取人	お名前 払込金受付口
ご依頼人	(振込人番号) 様
(備考)	手数料 円

上記の金額正に受取りました。

(取扱店) _____ 銀行 _____ 店

収入印紙

(取扱店→依頼人)

○太線の中だけ記入ください。

② 「振込依頼書」

振込依頼書

科目 _____

ご依頼日	令和 年 月 日	電信扱	手数料	円
先方銀行	三菱UFJ信託銀行 本店営業部	金額	百万 千 百 十 円	
お受取人	預金種目 普通 口座番号 4375614	内訳	現金 他券 枚	
お受取人	ハライコミキンウケツケグチ 払込金受付口	金額内訳	10,000円 50円	
ご依頼人	お名前(フリガナ)	金額内訳	5,000円 10円	
ご依頼人	※振込人番号 お名前	金額内訳	2,000円 5円	
ご依頼人	ご住所	金額内訳	1,000円 1円	
ご依頼人	(電話番号)	金額内訳	500円 合計	
ご依頼人		金額内訳	100円 釣り銭	

収納印または振替印

※＜お願い＞ご依頼人名の前に必ず、振込人番号（6桁）のご記入願います。

ステップ②：払込金額の決定まで

① 行使する新株予約権の個数を決定

行使請求書に記載の「割当新株予約権数」の範囲内で新株予約権行使個数をお決めいただきます。一部行使も可能です。

② 新たに取得する株式数の決定

「①行使する新株予約権の個数」×3 が、取得する株式数になります

③ 払込金額の決定

「②新たに取得する株式数」×33円 が、払込金額になります

※例（1000株お持ちの方が、割り当てられた1000個の新株予約権すべてを行使）

1000個×3株×33円 = 99,000円 が払込金額になります。

ステップ③：払込金額のお振込み

① 金融機関の窓口でのお振込み

振込金 (兼手数料)		受取書	
令和 年 月 日			
金額	百万	千	円
		99000	
先方銀行	三菱UFJ信託銀行 本店営業部		
お預金種目	普通	口座番号	4375614
お受取人	払込金受付口		
(振込人番号) ご依頼人	様		
(備考)	手数料	円	

○太線の中だけご記入ください。

受取書についても

- ・日付
- ・金額
- ・ご依頼人名

をご記入ください

収入印紙

振込依頼書		科目	
ご依頼日	令和 年 月 日	電信扱	手数料
先方銀行	三菱UFJ信託銀行 本店営業部	金額	百万 千 円
お振込口座	4375614		99000
受取人	払込金受付口	内 現金	
お名前(フリガナ)	シンカブ ハナコ	金額内訳	
※振込人番号 お名前	999XXX 新株 花子	5,000円	10円
ご住所	渋谷区千駄ヶ谷〇丁目〇番地〇号	2,000円	5円
(電話番号)	03 - 1234 - XXXX	1,000円	1円
		500円	合計
		100円	つり銭

振込日記入

新株予約権を行使する個数×3×33円

行使請求者ご本人の名義でご記入ください

※お願い>ご依頼人名の前に必ず、振込人番号(6桁)のご記入願います。

② ATM・インターネットバンキングによるお振込み

「振込依頼書」に記載の振込先(受取人)口座番号を指定のうえ、お振込みください。

※ お振込みは、2023年6月1日以降にお願いいたします。

※ お振込み時のお振込人名は必ず株主様ご本人のお名前を記載してください。

ステップ④：行使請求書への記載

株式会社オウケイウェイヴ 第21回新株予約権割当ご通知兼行使請求取次依頼書

2023年2月28日開催の当社取締役会決議に基づき、2023年3月31日を基準日として、1株につき1個（新株予約権1個につき1株）の割合で新株予約権を割当いたしましたのでご通知いたします。

割当新株予約権数

※新株予約権行使個数		
百万	千	個
	10	000

新株予約権を行使する個数

※行使請求株式数			※払込金額（1株につき33円）		
百万	千	株	百万	千	円
	30	000		99	000

新株予約権を行使する個数 × 3

新株予約権を行使する個数 × 3 × 33円

※口座管理機関名 ○○証券 ※機構加入者コード 9999XXX ※加入者口座コード XXXXXXXXXX

上記新株予約権を行使します。

年 月 日

(ご注意)
① ※印の箇所に必要な事項を記入してください。

証券会社へ提出する日

振込人番号

※行使請求者名(カナ)
シンカブ ハナコ
新株 花子

※連絡先 03 (1234) XXXX

・お名前
・ご連絡先
をご記入ください

・証券口座名
・機構加入者コード
・加入者口座コード
を証券会社等にご確認いただき
ご記入ください

(本人確認印) 株主名簿管理人記入欄
(日付・印)

ステップ⑤：証券会社の窓口へ

① 口座管理機関（証券口座をお持ちの証券会社等）宛に以下の書類を提出します。

① 行使請求書

② 払込金額の振込みを証する書面の写し

※ お振込みは、必ず株主様ご本人の名義の口座からお願いいたします。

② 新株式が証券口座に記録されるのは、口座管理機関（証券会社等）において行使請求が取次され、行使請求書及び払込金額を証する書面の写しが株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）に到着した日から原則 6 営業日後となります。

注意事項

- ① 2023年6月23日から6月30日の間に株主名簿管理人に到着した行使請求は、当社の決算期末による新株予約権行使取次停止期間となるため、7月1日の行使受付となります。
- ② 新株予約権を行使するためには、9月1日までに行使請求書及び振込を証する書面が株主名簿管理人に到着していることが必要です。口座管理機関（証券会社等）での取次は、9月1日以前に取次を終了する場合がございます。詳細についてはお早めに口座管理機関にご確認ください。
- ③ 行使手続き完了後の手続きの取り消しはできません。
- ④ その他、お手元のご案内書類（ピンク色の紙）をご確認ください。

株主向けQ&Aコミュニティの開設とお問い合わせ窓口

■オウケイウェイヴ

株主・投資家向けコミュニティ

<https://okbizcs.okwave.jp/okwave-finance/>



■お問い合わせ窓口

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

■電話 0120-232-711

受付期間 2023年6月1日～2023年9月1日

受付時間 9:00～17:00（土日祝日を除く）



私のTwitterのフォローもぜひ！

https://twitter.com/oshiete_sugi



ありがとうございました。

ご清聴 おおきに

んじん



本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらの見込みは、現在の想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

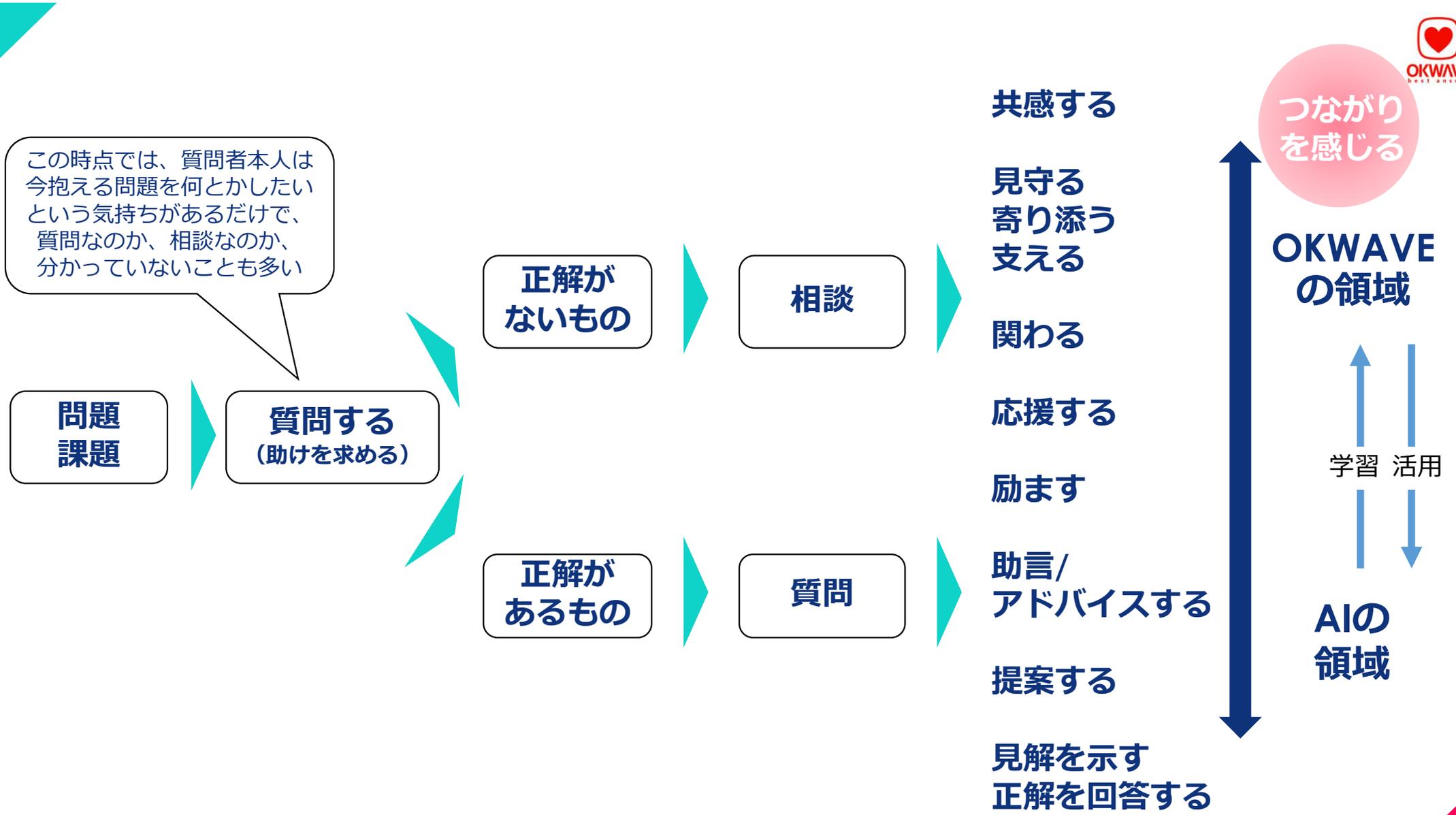
Appendix

株主割当増資の行使価額について（2/28 開示 P14）

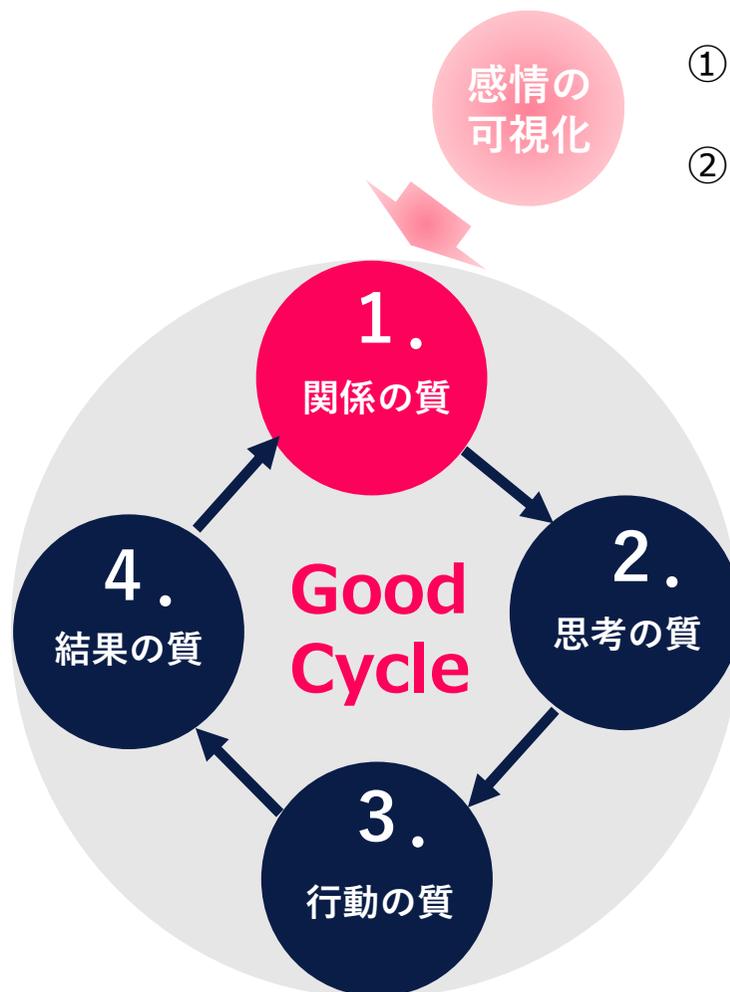
- これまで当社を支えていただいている株主のみなさまの、一人でも多くの方に行使をいただきたいと考え、50%ディスカウントに設定
- 株価決定と株主割当増資実施までの経緯
 - 3月30日の終値の50%ディスカウントにより、33円が決定
 - 取締役会決議（2/28）～基準日3/31まで、1か月の十分な期間を設け、権利を取得するか、当社株式を売却し権利を取得しないかを選択いただく
 - 臨時株主総会（5/12）の決議を行い、株主のみなさまの意思確認を行う
 - 94.69%の方が賛成
 - 6/1～9/1の3か月という十分な行使期間（払込期間）を設けることで、権利行使をして当社に出資（資金的支援）を行うか、行わないかを十分に検討いただく

DESによる第三者割当増資の発行価額について

- 当社の現状を鑑みた場合、各債権者の方々から相当程度のディスカウントを求められ、同時期に行われる同じエクイティファイナンスである株主割当増資と同額の33円とする
- 第三者機関による株価算定を実施（5/30 開示 P9）
 - 株式価値の合理的範囲は0円～74円
- 独立した第三者の意見（5/30 開示 P17）
 - 支配目的でなく負債圧縮と資本増強により経営危機回避につながり、株主が不利益を受ける恐れがあるとはいえない
 - 資金使途の合理性
 - 債務の圧縮と資本の増強により、財務の健全化と当社事業の継続性並びに上場維持といった経営課題の解決
 - 発行価額の合理性
 - 当社の四半期純利益・純資産の状況に鑑みると、市場価額は公正価格といえない
 - 第三者機関による株価算定結果の範囲内
 - 必要資金が調達出来なかった場合、DESに同意してもらわなければ返済がデフォルトとなり事業継続が困難
 - 既存株主に配慮し、本株主割当の行使価額以上での発行価額で債権者と交渉したものの、同額でなければ引受けに応じてもらえなかったという経緯がある
 - 発行数量及び株式の希薄化規模の合理性
 - 調達額が770百万円以下の場合に実施、かつ株主割当増資で失効・失権する17,314,853株の範囲内にとどまることから、株主割当に応じられなかった失権分を第三者割当の割当予定先に引き受けていただくようなスキーム
 - 第三者割当先の選定の合理性
 - 株主総会での特別決議を行うため、企業行動規範上の手続を履践している



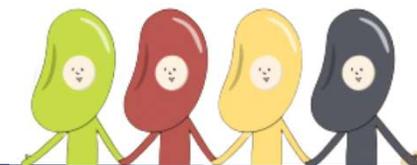
サービスの 基本理念



- ①「ありがとう」が生まれる
コミュニケーション
- ②生まれた「ありがとう」の見える化

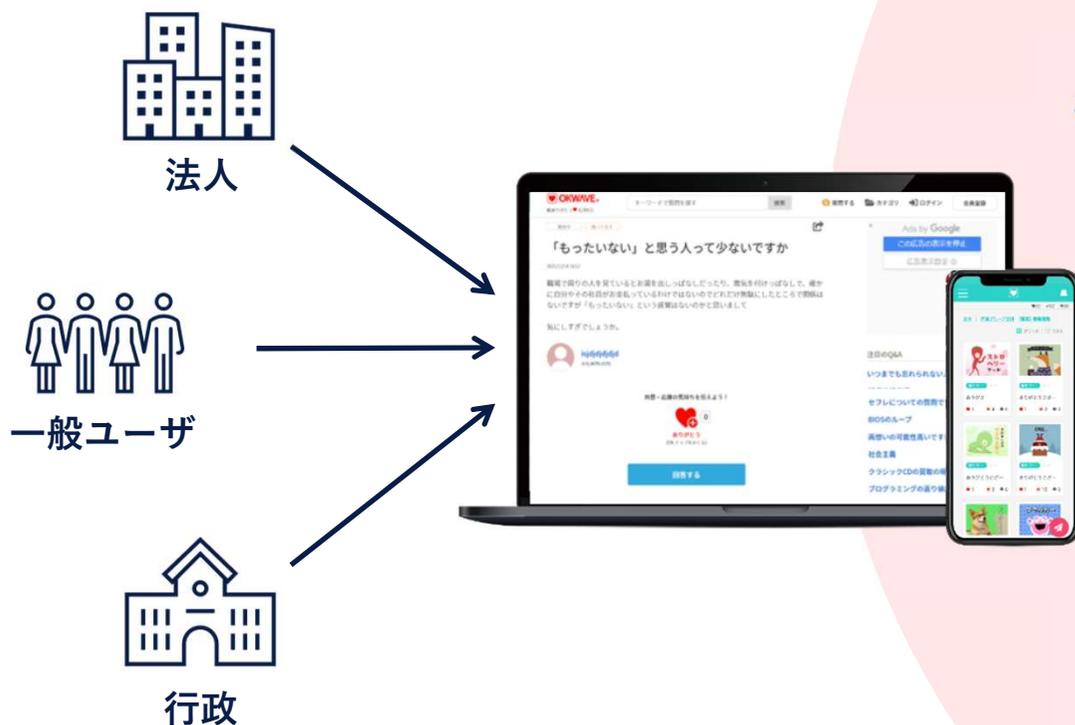
「問い」から始まり「ありがとう」が生まれるコミュニケーションの習慣化と、生まれた「ありがとう」の可視化により、**関係性の向上と成果**が出せるサービスを提供

組織の成功循環モデル（ダニエル・キム）



Road to 1000万 アカウント

ありがとうポイントと紐づく質問・回答・活動履歴を管理するユーザー/ウォレット数



OKWAVE® OKWAVE Plus+ GRATICA



お互いが助け合うことで未来に繋がる
ソリューション・サービスを提供



- ・感情でつながるQ&A形式のコミュニケーション
- ・ありがとうの可視化と質問・回答・活動のログ
- ・ナレッジの共有・保存
- ・報酬・ポイント取得
- ・記事の作成・公開 など



サービス紹介



互助力を高める

サービス
ソリューション

で

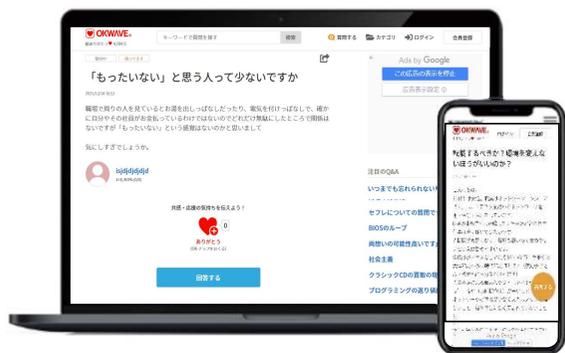
コミュニティ内の関係性
組織の労働生産性

UP

助け合いの心でつながるQ&Aサービス



個人向け



Q&A形式で互助のコミュニケーションを作り出す

サポートシェアリングソリューション



法人向け

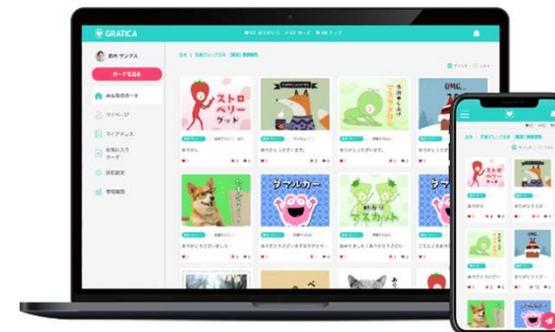


世界中の“ありがとう”の物語を蓄積し可視化する

クラウドサンクスカード



法人向け



見える「ありがとう」の交換で互助の絆や関係性を生む



社会・個人の不安や悩みを
みんなで助け合い解決する
日本初の場創り

累計の質問数 / 累計の回答数

人間関係・人生相談	生活・暮らし	美容・ファッション	コンピューター	学問・教育
100万件 500万件	80万件 250万件	22万件 57万件	36万件 80万件	80万件 240万件
健康・病気・怪我	マネー	社会	ビジネス・キャリア	趣味・娯楽・エンターテイメント
44万件 130万件	26万件 75万件	44万件 160万件	37万件 98万件	100万件 300万件
パソコン・スマートフォン	家電・電化製品	インターネット・WEBサービス	旅行・レジャー	製造業・ものづくり
100万件 300万件	20万件 62万件	50万件 130万件	30万件 85万件	5万件 12万件



導入企業

利用満足度 **80%**以上

コミュニティサポート
リピーター意向 **90%**以上

企業サポートコスト 約**10%**軽減

PCメーカー/通信/ソフトウェア

富士通クライアントコンピューティング株式会社
NEC LAVIE公式サイト / ブラザー販売株式会社
株式会社NTTドコモ（ひかりTV・Plala）
ローランド株式会社 / レノボ・ジャパン合同会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
株式会社PFU / エレコム株式会社 /
ソースネクスト株式会社

地方自治体

種子島・西之表市
長野県飯綱町
長野県小諸市
新潟県三条市
宮崎県都城市
北海道別海町
北海道美瑛町

メディア・コンテンツ

ハルメク365

金融

株式会社常陽銀行



GRATICA

導入企業

仕事への満足度 約**30%**UP

社内の人間関係 約**40%**改善

退職意向 約**20%**減少

700社以上の導入実績

※無償提供含む

多くの企業・団体で導入いただき様々な「ありがとう」が生まれています。

日本トイザラス株式会社 / 弥生株式会社 / 協和発酵バイオ株式会社
パーソルワークスデザイン株式会社 / 株式会社マルハン / 株式会社ヨシダ
セゾン自動車火災保険株式会社 / トライオン株式会社 / 株式会社エプコ /
SOMPOシステムイノベーションズ株式会社 / 株式会社ナレッジラボ
損害保険ジャパン株式会社 / 株式会社グリーンハウス / 東北福祉大学
三菱ケミカル株式会社 / 株式会社ファンケル / アークホールディングス株式会社

会社概要

社名	株式会社オウケイウェイヴ (OKWAVE, Inc.)
所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-5リンクスクエア新宿16階 (WeWork内)
設立	平成11年 (1999年) 7月
資本金	1,934百万円 (2022年6月30日現在)
証券コード	3808 (名証ネクスト)
事業内容	お互いを助け合い、問題解決のサポートを相互に行う、 <ul style="list-style-type: none">- 互助プラットフォームの運営・提供- 互助の絆や関係性を生み出すサービスの提供
提供サービス	<ul style="list-style-type: none">- Q&A形式の情報交換コミュニティサイト「OKWAVE」の運営- Q&Aサイトの問題解決力を活用したソリューション「OKWAVE Plus」の提供- 感謝の気持ちをカードを通して伝え合うクラウドサンクスカード「GRATICA」の提供